香美市駅伝競走

３月１３日、高知県森林総合センター周辺（土佐山田町大平）をコースとした**第９回香美市駅伝競走**が開催されました。

当日は天気にも恵まれ、オープン参加を含む１８チームの選手が力走し、高知工科大学陸上部が優勝しました。

優勝　高知工科大学陸上部
２位　山高ランナー桃組
３位　マーシーズ

区間賞　　５区間１２km

区間	距離	氏名	チーム	記録
１区	２．８km	片岡秀美	山高ランナー桃組	９分３０秒
２区	１．８km	西澤和展	高知工科大学陸上部	５分３９秒
３区	２．８km	鈴木康晴	マーシーズ	９分３７秒
４区	１．８km	桑原佑弥	高知工科大学陸上部	５分５１秒
５区	２．８km	中村祐介	市役所駅伝部	９分１０秒

火の用心！幼稚園児が和太鼓演奏

３月２日、バリューかがみの店の協力のもと、同店の駐車場で、土佐山田幼稚園の園児が和太鼓の演奏を披露しました。

これは、平成２８年春季全国火災予防運動期間に合わせ、火災の予防を呼びかけるために行われたものです。

園児は日頃の練習の成果を発揮し、集まった観客からは温かい拍手が送られました。

火の取り扱いには十分注意し、出火防止に努めてください。

▲真剣な表情で演奏中。火の元には気をつけて！

生涯スポーツ推進に貢献

▲物部民踊部の皆さん。湖水祭りでも活躍しています！

３月２１日、高新ＲＫＣホールで開催された平成２７年度生涯スポーツ推進県民会議で、物部民踊部と梶原務さん（香北町美良布）が**生涯スポーツ推進県民会議顕彰**を受賞されました。

物部民踊部は５２年間にわたり活動を行い、地元の踊りの伝承や普及に努め、地域の活性化に貢献されました。

梶原さんは平成５年に香北陸上クラブを設立し、現在もスポーツ少年団の指導者として団員の健全育成に取り組まれています。また、長年にわたり少林寺拳法の指導者も務めてこられました。

それぞれの活躍が認められ、今回の受賞となりました。

◀梶原務さん

保護者らが奮闘！大宮小にツリーハウス完成

大宮小学校の校庭に地元産木材を活用したツリーハウスが完成し、子どもたちの歓声が響いています。

これは、総合学習の一環で森林に親しむ取り組みを進めている同校が、全校児童からの意見を受けて実現したものです。

木材は香美森林組合から購入した直径約３０㌢、長さ約５㍍の丸太９７本を使用し、休日を利用して集まった保護者らが作業を行いました。昨年秋から始まった作業は、参加した保護者同士、児童同士が交流を深めながら進み、２月上旬、ついに完成しました。

高さ約３．２㍍のツリーハウスには、休み時間のたびに児童らが集まり、明るく元気な声を校庭に響かせています。

▲真新しいツリーハウスで遊ぶ子どもたち

香北弓道錬成大会

３月２０日、香北町吉野の香北体育センター他を会場に、**第２７回香北弓道錬成大会**（香美市体育協会主催）が開催されました。

大会には中学生から一般の個人２８０人、団体５５チームが参加し、近的競技の団体戦と個人戦、遠的競技の個人戦に分かれて技を競いました。香美市内からもそれぞれの部門に多くの団体、個人が参加し、白熱した試合が繰り広げられました。

市内関係出場者の主な成績は次のとおりです。

市内関係入賞者
◆近的競技個人戦（　）内はチーム名
成年男子の部４位　宮口　峻（高知工科大）
成年男子の部６位　辻本琢也（高知工科大）
◆遠的競技個人戦（　）内はチーム名
少年の部３位　山崎奈津（山田高校Ｂ）

県自主防災組織知事表彰 宮ノ口防災会が受賞

３月１８日、土佐山田町の宮ノ口防災会が、**高知県自主防災組織知事表彰**を受賞されました。

この表彰は、他の模範となるべき優れた活動に取り組んでいる高知県内の自主防災組織を表彰するものです。今年は、宮ノ口防災会をはじめ、３組織が受賞されました。

宮ノ口防災会は、平成１８年度に設立後、消火訓練や夜間避難訓練、要配慮者参加のリアカー搬送訓練など、さまざまな訓練を実施しています。また、緊急時の連絡先や持病の情報などが入った『安心キット』を全世帯に設置するなど、非常事態を想定した実践的な訓練や工夫を凝らした取り組みなどが評価されました。

▲左から尾﨑高知県知事、宮ノ口防災会の松岡誠会長、尾立楯夫副会長